

ふたみにし



2020年(令和2年)9月30日

深まる秋に

校長 大蔵 太



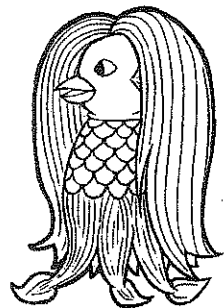
8月17日から始まった今年の2学期ですが、当初朝の挨拶運動をしていると校庭の横に植えられた桜の木からはたくさんのセミが生息し、耳をふさぐほどの大音量を立てて鳴いていたのが、今では嘘のように静かになり、かわりにトンボが目の前を飛び交うようになりました。8月から9月前半においては酷暑の中の学校生活になって熱中症等が大変心配されましたが、保護者の皆様、地域の方々の温かい見守りのおかげで、現在まで本校では大きな事故もなく過ごすことができている。本当にありがとうございました。

さて、何をすることも適しているといわれる秋を迎えました。子どもたちにとってどんな秋を過ごしたいと思っているのでしょうか。「〇〇の秋」の中には何が入るのでしょうか。運動、スポーツ、読書、食欲等いろいろな経験や楽しみがあると思います。子どもたちが満足のいく秋の出来事を経験できることを願っています。

しかし、残念ですが学校行事としては、運動会を短縮実施、授業参観と学級懇談会の中止、学習発表会(音楽会)は6年生の西っ子太鼓のみの実施と残念ながら大幅な変更を余儀なくされています。お子様の健やかな成長を確かめる機会が例年より減少していることとなりますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

各学年の校外学習については2学期以降再開をしております。5年生の自然学校(1日のみで9月に実施済み)、6年生の修学旅行(11月実施予定、広島方面1泊2日)、3年生の環境体験学習(漁業体験を10月と2月実施予定)その他の学年も今後の状況を見て校外学習を計画しています。校外学習ではないですが、4年生の福祉体験学習(聴導犬体験学習は10月)は例年通り実施します。

最後に左の絵は皆さんよくご存じのアマビエという妖怪です。コロナ禍の現在、いろいろな所でこの絵を見てきました。学校HPにも掲載しています。そろそろアマビエ様にも本気を出していただいて、安心して生活できる世界を作っていただきたいと切に願うところであります。



10月の行事予定



日	曜	主な行事	その他
1	木	ALT来校日	
2	金	ALT来校日	
3	土		
4	日		
5	月	朝会(5年) SC来校日	
6	火		
7	水	歯科健診(3・4年) 委員会 図書館司書来校日	
8	木		
9	金	3年環境学習(地引き網体験) ALT来校日	
10	土		
11	日		
12	月	ALT・SC来校日	
13	火	心臓2次健診(午後)	
14	水	特支校外学習 代表委員会 図書館司書来校日	
15	木	特支校外学習(予備日) 子ども安全の日 リサイクル ALT来校日	
16	金	4年聴導犬学習会②③(体育館)	
17	土		
18	日		
19	月	色覚検査①②(4年) 3年環境学習予備日 ALT・図書館司書・SC来校日 硬筆書写巡回作品展(22日まで)	
20	火		
21	水	歯科健診(2・6年) クラブ 図書館司書来校日	
22	木	眼科健診 ALT来校日	
23	金	ALT来校日	
24	土		
25	日		
26	月	集会 ALT来校日	
27	火	教育相談日	
28	水	児童鑑賞会②1・3年③2・4年(体育館) 図書館司書来校日	
29	木	ALT来校日	
30	金	6年太鼓発表会⑤(体育館)	
31	土		

11月の主な予定

2日:短縮校時⑥14:40下校 4日:1・5年歯科 委員会
 5日:1年校外学習 9日:朝会 12日:就学時健康診断
 15・16日:6年修学旅行 17日:6年代休 24日:教育相談
 25日:クラブ 30日:集会



「西っ子太鼓」

音楽専科 :

二見西小学校の伝統として受け継がれている「西っ子太鼓」は、今年度の6年生で十三代目となります。その発足は、「6年生を下級生の憧れの存在にしたい」「自分や仲間を大切にしたい」「友だちと協力し合い、みんなでひとつのものを創りあげてほしい」といった、初代6年生の担任団や地域の方々の思いから始まりました。

西っ子太鼓は、総合的な学習の時間の中で取り組んでいます。6年担任団と音楽専科が共に指導にあたり、以下の資質・能力を育成することを目指しています。

- ①日常生活や社会に目を向け、児童自らが課題を設定する。
- ②課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現することができるようにする。
- ③他者の資質・能力を認め合い、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学習の中では、単に太鼓演奏の技術向上だけを追い求めるのではなく、上級生から受け継いだ思いとは何か、憧れの存在とはどういうことなのか、地域の方々のどんな思いが太鼓に込められているのか、ということを考えながら日々練習を行っています。

今年度の太鼓のテーマは「ONE STEP」です。一步ずつ階段を上るよう、自らを高めていきたいという思いが込められています。コロナウィルスの影響で、学習開始が例年より遅くなりましたが、学習を始めるにあたり、「コロナだから仕方がない」ではなく、「限られた時間しかないけれど、最高の演奏ができるように一步ずつ進んでいこう」と子ども達と話し合いました。学習を進めていく中で、ひとりひとりが「ONE STEP」というテーマを意識できるようになり、合同練習で上手いかなかつたら個人練習を行い、一步ずつ進もうとする姿が教室や体育館のあちらこちらで見られました。今ではその向上心が、下級生の手本となっています。

発表会では、初代から続く太鼓を打つことの意義、地域の方々が寄せてくださった期待、十三代目としてのプライドを背負った姿をご覧いただけたらと思っています。ご期待ください。

そして、発表会終了後には子ども達は息つく暇もなく、自分たちの技術や先輩から受け継いだ思いを5年生に引き継ぐ活動を行います。学習に携わる一人として、子ども達の手で次の世代へと受け継がれている西っ子太鼓が、末永く続くことを願っています。保護者の皆様におかれましては、今後も西っ子太鼓をあたたくご支援いただけますようお願い申し上げます。



5年生

自然学校をふりかえって

九月二日の自然学校で、不思議で奇跡のような出来事が三つありました。

一つ目は、ウオークラリーが終わって焼き板をするときに、午後から雨が降りそうだから少年自然の家の人たちが時間を空けてくれて、五年二組とかぶらないように、先にカヤックをしました。そのカヤック体験が終わると、急にいついっばい雨がふってきました。運がよくて奇跡のようなカヤックでした。

二つ目は、カヤックの記念写真をとって少し海遊びをしているとき、雲の上にはじができていました。ふつうは雲の前にはじが、今までに見たことのないにじが見られて不思議でした。にじが消える前に友だちとカメラマンさんに写真をとってもらいました。

三つ目は焼き板です。《問題》焼き板は一回焼いて黒くします。それはなぜでしょう。正解は、防虫、防腐のために黒くします。ブラシで黒い板をけずります。けずると黒い粉がでます。たまには黒い古い家を見たことがあるけど、それは防虫防腐のためだそうなんです。これも不思議なことでした。最後にチューブで絵をかきますが、思った以上にかきにくいので苦戦しました。

本当は四泊五日だったけど、新型コロナウイルスで泊まれませんでしたが、でも、色々自然のことを学んで、楽しいおもしろい一日になったのでよかったです。

二組

九月二日の自然学校で、不思議で奇跡のような出来事が三つありました。

一つ目は、ウオークラリーが終わって焼き板をするときに、午後から雨が降りそうだから少年自然の家の人たちが時間を空けてくれて、五年二組とかぶらないように、先にカヤックをしました。そのカヤック体験が終わると、急にいついっばい雨がふってきました。運がよくて奇跡のようなカヤックでした。

二つ目は、カヤックの記念写真をとって少し海遊びをしているとき、雲の上にはじができていました。ふつうは雲の前にはじが、今までに見たことのないにじが見られて不思議でした。にじが消える前に友だちとカメラマンさんに写真をとってもらいました。

三つ目は焼き板です。《問題》焼き板は一回焼いて黒くします。それはなぜでしょう。正解は、防虫、防腐のために黒くします。ブラシで黒い板をけずります。けずると黒い粉がでます。たまには黒い古い家を見たことがあるけど、それは防虫防腐のためだそうなんです。これも不思議なことでした。最後にチューブで絵をかきますが、思った以上にかきにくいので苦戦しました。

本当は四泊五日だったけど、新型コロナウイルスで泊まれませんでしたが、でも、色々自然のことを学んで、楽しいおもしろい一日になったのでよかったです。

三組

九月二日、自然学校に行きました。たくさん体験ができて、楽しかったです。みんなで協力してがんばれました。

その中でも私が一番楽しかった体験は、カヤックです。理由は、生まれて初めてカヤックに乗ったからです。最初は、「上手くできるかな」と不安に思っていたけど、しっかり話を聞いたので、カヤックを上手にできました。友だちの「がんばれ」や「あともうちょっと」という声でがんばれたと思います。海岸遊びでは、友だちと海に入って遊んだり、貝が見つけたりもやりました。青空のような海が広がっていました。とてもきれいな海でした。

自然学校は、コロナでちがうかたちになってしまったけど、班で協力して、たくさん楽しかった思い出を残せてうれしかったです。

私は、九月二日水曜日に自然学校に行きました。その中でも印象に残っているのは、カヤック体験と海岸遊びです。

カヤック体験では、オールの使い方を練習してからカヤック体験をしました。初めてのカヤックなので、最初は方向転換が難しく、何回も友だちとぶつかっていたけど、慣れてくると、ぶつかりそうな物や人をよけることができました。ターンできたりと、魚のようにスイスイと自由に行くことができました。友だちにも「上手だね」「すごいね」とほめられてうれしかったです。海岸遊びでは、たくさん自然を感じました。例えば、波が引いた時に見えた、自然の海そうや、すきとおった海などです。

わたしは、自然学校で、自然をたくさん感じる事ができました。これからも自然を感じるために環境問題に取り組み自然を守りたいです。

三組